

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2022年度	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		環境園芸学科		
科目名称	歴史と現代					授業形態	講義		
科目コード	120220	単位数	2単位	配当学年	1年	実務経験教員		アクティブ ラーニング	
担当教員名	新名 一仁								
授業概要	<p>「歴史を学ぶ」ということを、単に歴史書から知識を学ぶもの、あるいは年代を暗記するものであるかのような理解をしている人が多い。</p> <p>世の中には「日本史好き」「歴史好き」と呼ばれる人々が多く存在し、歴史書・歴史小説やテレビ番組、あるいはWebサイト等から様々な知識を得ることが出来る。また、高校受験・大学受験科目としての「歴史」を学び、年代や歴史用語を暗記した人も多いだろう。しかし、こうした歴史的知識・教養を知ること、あるいは受験対策としての「歴史」と、学問としての歴史学とは全く別物である。</p> <p>本講義では、現代の教科書で語られる歴史、あるいは通俗的な歴史認識が、どのような研究に基づいて形成、変遷していったかを、おもに日本の古代から中・近世を対象として解説していく。それにより現代の歴史認識が、どのように形作られ、変遷していったかを学ぶ。</p>								
関連する科目	歴史と社会								
授業の進め方 と方法	<p>中学・高校教科書の内容と、学界における研究成果との違いを、教科書記述の時代ごとの変遷や出版社による記述の違いを比較しながら解説していく。授業の終わりには毎時間10分位で感想や疑問点を書かせ、次にそれに答える形で理解を深めていく。また、講義中に適宜アンケートを行い、それぞれの認識の違い、理解度の違いにも柔軟に対応していく。</p>								
授業計画 【第1回】	第1回 ガイダンス、歴史教科書と歴史認識								
授業計画 【第2回】	第2回 大化の改新と「日本」・「天皇」号								
授業計画 【第3回】	第3回 武士の発生をめぐる教科書記述と研究史 その①								
授業計画 【第4回】	第4回 武士の発生をめぐる教科書記述と研究史 その②								
授業計画 【第5回】	第5回 鎌倉幕府の成立をめぐる教科書記述と研究史 その①								
授業計画 【第6回】	第6回 古代から中世の対外関係をめぐる教科書記述 その①								
授業計画 【第7回】	第7回 古代から中世の対外関係をめぐる教科書記述 その②								
授業計画 【第8回】	第8回 中世の「一揆」に関する教科書記述 その①								
授業計画 【第9回】	第9回 中世の「一揆」に関する教科書記述 その②								
授業計画 【第10回】	第10回 豊臣秀吉の全国統一と惣無事 その①								
授業計画 【第11回】	第11回 豊臣秀吉の全国統一と惣無事 その②								

授業計画 【第12回】	第12回 「鎖国」の教科書記述と研究の現状 その①
授業計画 【第13回】	第13回 「鎖国」の教科書記述と研究の現状 その②
授業計画 【第14回】	第14回 近世の百姓と一揆 その①
授業計画 【第15回】	第15回 近世の百姓と一揆 その②
授業の到達目標	1) 中学・高校教科書の内容の時代ごとの変化から、歴史認識の変遷と進化を理解する。 2) 中学・高校教科書の内容と、学界における研究成果との違いを理解し、歴史認識の形成について理解する。 3) 歴史学における研究手法の基本を理解することで、歴史を学ぶ意義を理解する。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)
授業時間外の学修 【予習】	今期は、2週にわたって開講するので、前半終了時に後半で対象とする時代・内容を伝えるので、中学・高校時代の教科書を読んでおくか、図書館で概説書に目を通しておく(30分)
授業時間外の学修 【復習】	前半終了後、配布資料や講義中のメモを読み返し、理解度を深める(30分)。
課題に対する フィードバック	講義最後におこなうミニレポートに応える形で、理解できなかった部分、疑問点に答えていく。
評価方法・基準	下記のふたつで評価する。 1) 講義ごとのミニレポート 50% 2) 期末試験(持ち込み可) 50%
テキスト	プリント配布
参考書	・ 中学教科書(社会)、高校教科書(日本史) ・ 山本博文ほか『こんなに変わった歴史教科書』(新潮文庫)
備考	